

マンション防災訓練を実施

～地域防災力向上に向けた防災普及啓発～



令和 7 年 3 月 1 3 日（木）、豊島消防署の警防課と予防課が連携して、マンション「グランドマスト大塚駅前」に居住する方々に防災訓練と防火防災巡回を実施しました。

都内では約 7 割の世帯が共同住宅に居住し、6 階以上の住居に居住する方は 400 万人を超えています。マンションの中・高層階は、大地震の際に、消防用設備等が停止してしまうかもしれない等の特有な危険性を孕んでいます。そのため、豊島消防署は、既存の自衛消防訓練に併せマンション居住者に対する防災訓練を推進しています。

この度の防災訓練では、マンション居住者の高齢者等が初期消火訓練、通報訓練、避難訓練等を行い、災害等を見据えた防災行動力の向上を図ることができました。また、居住者全員が協力しあうことの重要性を再認識されていました。

豊島消防署では、今後も関係機関等と連携を図りながらマンション居住者に対し、訓練や意識啓発を通じて防災行動力の向上を図っていきます。